

知財功劳賞決定

本県の満丸氏が受賞

経産省



満丸 浩教授

経済産業省九州経済産業局は、2024年度知的財産権制度関係功労賞の受賞者を発表した。本県からは霧島市の第一工科大学で工

学部長を務める満丸浩教授が特許庁長官表彰に輝いた。県内はじめ

全国の工業高校等での知的財産教育に力を注ぐ氏は、次世代に向けて産業財産権保護の重要性を伝え続けている。

の工業系高校で長年、勤務した氏は教頭や校長職を歴任したあと、21年度から同大学で教壇に上り、未来の技術者にものづくりの礎を説いている。

工業高校における知財教育の論文執筆のほか、大学が高大連携を結ぶ県内高校での出前授業を通じて「技術保護の重要性」を生徒目線で解説するなど、長年にわたる功績が認められた。

24年度の特許庁長官表彰は、個人5人と企業等14者が対象。県内